

患者様へ

**アクトス、メタクト、ソニアスに含まれる成分に関する
フランス及びドイツにおける措置について**

患者様に服用いただいております糖尿病治療薬「アクトス」、「メタクト」、「ソニアス」に含まれる成分（ピオグリタゾン塩酸塩）につきましては、このたび、フランスで実施された調査において、膀胱がんのリスクがみられたことから、フランス国内において新たな患者様への処方を控えること、また、服用している患者様においては服用を中止すべきではなく、主治医と相談するよう、フランスの行政当局から通達がありました。また、このフランスの調査に基づき、ドイツの行政当局も同様の通達を発出しています。

現在、弊社においてもこれらの薬と膀胱がんとの関連性について検討しており、現時点においては明らかな関連性は示されていません。

弊社では、現在得られている情報を医師、薬剤師の皆様と共有しております。

つきましては、**今後の治療方針に関しては、主治医の先生とご相談いただき、くれぐれもご自身の判断で薬の使用を中止しないようお願い申し上げます。**

なにとぞ、ご理解たまわりますようお願い申し上げます。

平成 23 年 6 月
武田薬品工業株式会社